

西友SEIYUから 2013年支援決定のお知らせ東日本大震災被災地の母子を支援する「東北こそだてプロジェクト」は昨年に引き続き 2013年も助成金と店頭募金の2つの支援を賜ることとなりましたので、ご報告します。

一般社団法人ジェスペールは、2012年7月1日（日）より、東日本大震災（以下名称「震災」）で被災した岩手県・宮城県・福島県・新潟県等在住の妊産婦による子育てを支援する「東北こそだてプロジェクト（以下名称「当プロジェクト」）」を実施しています。当プロジェクトは、主に合同会社西友様（以下名称「西友」）よりの、助成金と、西友店舗においての店頭募金の2つの支援を基に実施され、これまでに述べ5000組以上に上る被災地沿岸部の産後母子を支援してまいりました。2013年も引き続きご支援を頂くことが決定したことを皆様にご報告するとともに、「西友」に感謝の意を表します。

■「東北こそだてプロジェクト」の活動について

当プロジェクトは、震災で被災した母親が、大切にされている実感を持ち前向きに子育てできる状態の実現を目指し活動しています。被災地は震災から丸2年半たっていますが津波で流された地域の復興はほとんど手が付けられていないと言っても過言ではありません。被災三県では昨年度は出生率が他県に比べて一層低いものになっています。

この地域で多くの子供たちが出生し、健全に育って行き、その子供たちが将来の日本の復興を担います。

お母さん達が子育てが楽しいと感じ、さらに子供を産みたいと思える地域の再生を行うことが急務です。しかし被災した地域では環境が劣悪であり、親のストレスが子どもに向かう傾向があるためか、児童虐待の数が昨年は全国平均の2倍にも上ると報告されています。

ジェスペールは被災各地でサロン活動や、巡回訪問を通じて個別のニーズに応え、各地域の実情に則した形で子育て中のお母さん達を支援しています。これは行政の手の届きにくい子育て支援の一端を担っているということが出来ます。

被災地等（主に岩手県・宮城県・福島県・新潟県）において、未就学児を持ちサポートが必要であると考えられる妊産婦約11万人に上ると推定されます。これらの妊産婦が安定した環境で安心して出産と子育てを行えるよう支援活動を行っています。

■一般社団法人ジェスペール概要 【URL：<http://tohokumama.org/>】

国内の妊産婦をサポートすることにより、女性が安心して出産及び子育てを行えるよう国民全体で支援する世の中の実現と、いつでもいつまでも子どもの笑い声が全国各地に響き渡る社会形成への貢献を目指します。

震災後1年を機に設立された団体であり、前身は「東京里帰りプロジェクト※」。前身の活動から引き続き、各地で震災支援活動続ける助産師を結び付けるネットワーク組織として機能し、被災地や避難先各地での被災妊産婦への支援を実施しています。

※東京里帰りプロジェクト[公式HP] <http://satogaeri.org>：東京都助産師会主催の被災妊産婦支援事業として、震災から1年間支援を実施。

■合同会社西友様の支援について

当プロジェクトは、2012年7月から、主に「西友」より支援を受け実施しています。「西友」は商品種類と量の豊富さ、店舗数の規模、消費者目線の価格設定により、子育て中の母親にとってなくてはならない店舗となっています。その西友に昨年に引き続き2013年も助成していただけることは被災地の母親たちをさらに勇気づけることと確信しています。今年度も支援を継続してくださることを心から感謝し、皆様にご報告いたします。

■問い合わせ窓口

一般社団法人ジェスペール 事務局 担当：宗（ソウ） 住所：東京都中野区松が丘1-10-13

E-mail：info@tohokumama.org 電話：090-4611-0904（16時～20時の間でお受けします）

